

# 耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

kouhei@oh-kouhei.org



皆さん、こんにちは。梅雨に入りスツキリしない天気が続いていますが、くれぐれもご自愛ください。

六月四日、菅直人首相が誕生しました。第九十四代内閣総理大臣です。鳩山さん、菅さんを二枚看板として政権交代を目指した民主党。鳩山さんが辞任に至ったことは残念ですが、鳩山さんを引き継いだ菅さんもさらに頑張ってくれると思います。

それにしても菅さんは粘り強い人です。そもそも、選挙に初めて立候補してから三連敗。四度目になってようやく初当選。三度も落選すれば、普通の人は立候補を断念するでしょう。初めての立候補以来、三連敗の首相は史上初めてだと思います。

民主党の代表選挙も今回当選してようやく三勝四敗。まだ負け越しです。あの小泉さんも顔負けの粘り強さ。その粘り強さを政権運営と政策実現のためにきつと発揮してくれると思います。

その菅さんが所信表明演説で強調したのが「強い経済、強い財政、強い社会保障」というキャッチフレーズ。菅さんが前の代表時代の二〇〇三年の総選挙で初めてマニフエストをつくりましたが、そう言えばその時のキャッチコピーが「つよい日本をつくる」。菅さんの考えは首尾一貫変わっていないようです。

「つよい日本をつくる」というキャッチコピーをつくった際には、「つよい日本って、防衛力のこと？」

という質問をよく受けましたが、その真意は今回のキャッチフレーズでご理解いただけるものと思います。

政策や予算の内容、政府の運営の仕方、政治家や官僚の働きぶり、あらゆることを見直して「強い経済、強い財政、強い社会保障」を実現して「つよい日本をつくる」。それが政権交代の果実です。鳩山さんが畑の整地をしてくれました。そして、まだ種をまいたばかりです。これから水をやり、日が当たり、芽が出ます。大切に粘り強く育てて、やがては見事な果実を収穫しなくてはなりません。菅さんに大いに期待してください。僕も頑張ります。

※

耕平



## かわら版執筆者 大塚耕平

1959年生まれ。日泰寺の地元、田代小学校、城山中学校を卒業。その後、旭丘高校、早稲田大学をへて、日本銀行に18年間勤務。2001年から参議院議員。現在2期目。地元の覚王山に事務所を開き、故郷 覚王山の地元振興と歴史・文化遺産の継承・復興のために「弘法さんかわら版」を執筆しています。今年で足かけ9年目。日銀時代に母校の大学院博士課程を修了(学術博士)。現在は早稲田大学と中央大学大学院の客員教授も務めています。2009年9月18日鳩山由紀夫内閣の内閣府副大臣を拝命。続く、菅直人内閣でも内閣府副大臣に再任。現在は、5人の大臣の下、金融、郵政改革、地域主権推進、拉致問題、行政刷新会議など15分野を担当。

毎月21日、覚王山日泰寺は  
「弘法さん」

「かわら版配り」ボランティア募集!

21日の8:40~10:30頃山門へおいでください。  
お問い合わせ:052(757)1955 大塚耕平事務所(皇田/佐久岡)



草の根総理で「政権交代の果実」を!

NIPPON